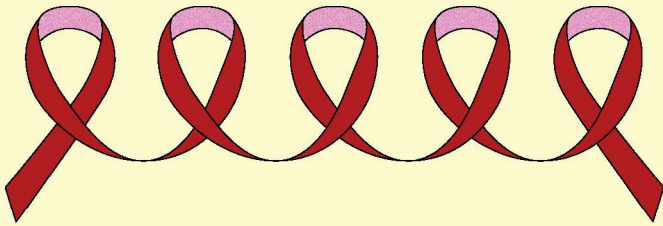


参加自由
事前申し込み不要
入場無料

レッドリボン大作戦

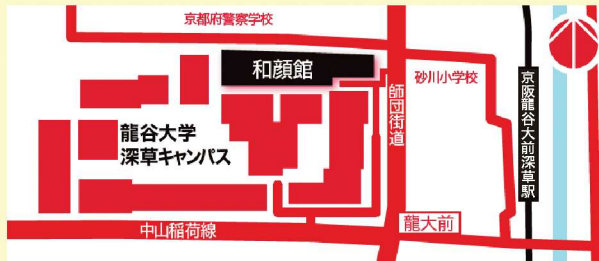
～考えてみようわたしとあなたの性と生～ 生きづらさを感じているすべての人へ



開催日時

2025.10.4 (土) 12:30-18:30

2025.10.5 (日) 10:00-17:00



龍谷大学
深草キャンパス 和顔館

https://www.ryukoku.ac.jp/about/campus_traffic/traffic/t_fukakusa.html



- JR奈良線「稲荷」駅下車 南西へ徒歩約8分
- 京阪本線「龍谷大前深草」駅下車 西へ徒歩約3分
- 京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車 東へ徒歩約7分

現地開催 ※開会式と全体会は
YouTubeライブ配信予定



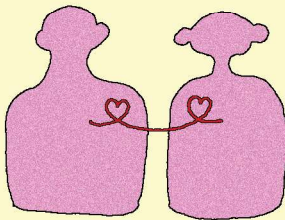
AIDS文化フォーラム in 京都
<http://hiv-kyoto.com>

公式 X(旧twitter) 公式 facebook 公式 Instagram



AIDS文化フォーラムとは？

HIV/エイズに関わる様々な活動を行っている団体・個人が集まるフォーラムです。
講演、ワークショップ形式の発表、展示、交流を行っています。



開会式と全体会は YouTubeライブ配信予定
WEB配信はこちらから



参加団体、サポートスタッフ大募集！ 「ボランティア活動証明書」発行可能



◀サポートスタッフ
応募はこちらから

●主催：AIDS文化フォーラム in 京都 運営委員会 ●共催：京都府、京都市

●会場提供：龍谷大学 ●後援（予定）：京都府教育委員会、京都市教育委員会、（公財）京都YMCA、京都第一赤十字病院、日本赤十字社京都府支部、（公財）エイズ予防財団、（一社）京都府医師会、（一社）京都府歯科医師会、（一社）京都府薬剤師会、（公社）京都府看護協会、（公社）京都府介護支援専門員会、（一社）京都府介護福祉士会、京滋HIVカンファレンス、NPO法人ネットワーク医療と人権、関西HIV臨床カンファレンス、龍谷大学、龍谷大学人権問題研究委員会、（公財）京都市ユースサービス協会、

全体会 1

「生きづらさと、性教育」

10.4 (土) 13:00～14:30



「エースサバイバーの生きづらさからみる性と生」

逆境的小児期体験（エース）を抱えた人々の生きづらさには、性の問題が深く関わるものが少なくありません。当事者も支援者も一緒に考えませんか。

- 登壇者 三谷はるよさん（大阪大学 大学院人間科学研究科 准教授）
エースを研究する社会学者として、調査研究やエース問題の社会発信を行っている。



「『ふつう』になりたい子どもたち、『何か』になりたいオトナたち～私たちが持つ『生きづらさ』とは～」

- 登壇者 コンドームソムリエAiさん（養護教諭・公認心理師・思春期保健相談士）
2018年よりSNSを中心に活動を始め、触って嗅いで引っ張れる「コンドーム試触会」が話題となる。現在は包括的性教育講師として、養護教諭や保護者向けの研修会も行い、カウンセラーとして親子の心理支援にも従事。



「性教育無しに、子どもの命は守れない！」

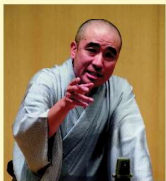
- 登壇者 三薺なつ美（みつはしなつみ）さん
現役の京都市立中学校数学科教諭であり、4児の母。
子どもたちに寄り添いながら、タブー視しない明るい先進的な性教育を推進している。

分科会

落語家 桂雀太さんと、中学校教員 三薺なつ美さんのトークセッション

「ご存じですか？人間いずれ必ず死ぬらしいです」落語もお楽しみに！！

10.5 (日) 10:00～11:30 **YouTubeライブ配信予定。**



- 登壇者 桂雀太（かつらじゃくた）さん
落語家。桂雀三郎門下。滑稽噺から人情噺まで幅広いレパートリーを持つ。恥ずかしがり屋の目立ちたがり屋で、独特で軽妙な語り口は聴く人を魅了する。双極性障害の当事者である。

全体会 2

「陽性者の高齢化を考える」

● 司会 澤田暁宏（兵庫医科大学 呼吸器・血液内科）

10.5 (日) 15:00～16:30

白野倫徳（大阪市立総合医療センター 感染症内科）



「HIV陽性者の支援 ～つなぐ～」

- 登壇者 宇野健司さん（関西HIV臨床カンファレンス 代表）
南和広域医療企業団奈良総合医療センター感染症内科
奈良県中和保健所総務課



「実践・性的マイノリティの老いじたく入門」

- 登壇者 永易至文さん（NPO法人パープル・ハンズ事務局長、行政書士）
1966年、愛媛県生まれ。1980年代末からゲイのコミュニティ活動にかかわる。
2000年代以後、フリーライター／編集者として暮らしや老後をテーマに、
ゲイコミュニティ・HIVコミュニティを取材、執筆多数。



「薬害エイズ 遺族の立場から」

- 登壇者 石田清子さん（大阪遺族の会）
大阪HIV薬害訴訟2代目原告団長。
石田吉明氏の家族として、遺族の会初期から活動に関わる

